

療養費明細書情報の専門の研修について

お問い合わせ内容：オンライン請求でエラーコード 3938 受付不能 訪問看護療養費と専門の研修レコードの記録が不一致です。となってしまう。

◆該当する専門の研修の登録が必要ですので、算定内容によって登録していただく内容をご案内いたします。

資料

厚生労働省

令和6年度診療報酬改定について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000188411_00045.html

(14) 3「診療報酬請求書等の記載要領等について」等の一部改正について（通知）

資料

(7)「専門の研修」について

専門の研修を記載する場合は、見出しとして<専門の研修>を記載すること。

ア 悪性腫瘍の利用者に対する緩和ケア、褥瘡ケア又は人工肛門ケア及び人工膀胱ケアに係る専門の研修を受けた看護師が指定訪問看護を行い、訪問看護基本療養費（Ⅰ）又は（Ⅱ）を算定した場合は、基本療養費Ⅰ・Ⅱ（1 緩和ケア）、基本療養費Ⅰ・Ⅱ（2 褥瘡ケア）、基本療養費Ⅰ・Ⅱ（3 人工肛門・人工膀胱ケア）又は基本療養費Ⅰ・Ⅱ（4 特定行為（01 創傷管理関連））のいずれかを記載すること。

（訪問看護療養費請求書等の記載要領から抜粋）



算定サービスと登録内容

サービスコード「1300 基Ⅰ：専門の研修を受けた看護師」又は「1700 基Ⅱ：専門の研修を受けた看護師」を算定する場合、専門の研修では、

「01 1 基本療養費Ⅰ・Ⅱ（1 緩和ケア）」

「02 1 基本療養費Ⅰ・Ⅱ（2 褥瘡ケア）」

「03 1 基本療養費Ⅰ・Ⅱ（3 人工肛門・人工膀胱ケア）」

「04 1 基本療養費Ⅰ・Ⅱ（4 特定行為（01 創傷管理関連））」のいずれかの登録が必要になります。

※サービスコードは WebQKAN 独自のコードです。

専門の研修登録画面

(HM01) 訪看帳メニュー→[利用者管理（医療）]→（HU002）利用者医療保険情報詳細画面→「療養費明細書情報」→（HU008）利用者療養費明細書情報（R6.6～）

(HU008)利用者療養費明細書情報（R6.6～）

開始年月 R06.06

情報提供先

No.	情報提供先	前回算定年月
-----	-------	--------

追加
編集
削除

(HU008_070)専門の研修編集

専門の研修

手順書交付年月日

直近見直し年月日

01 1 基本療養費 1・2（1 緩和ケア）
02 1 基本療養費 1・2（2 褥瘡ケア）
03 1 基本療養費 1・2（3 人工肛門・人工膀胱ケア）
04 1 基本療養費 1・2（4 特定行為（0 1 創傷管理関連））
11 2 専門管理加算（1 緩和ケア）
12 2 専門管理加算（2 褥瘡ケア）
13 2 専門管理加算（3 人工肛門・人工膀胱ケア）
21 2 専門管理加算（4 特定行為（0 1 気管カニューレの交換））
22 2 専門管理加算（4 特定行為（0 2 胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換））
23 2 専門管理加算（4 特定行為（0 3 膀胱ろうカテーテルの交換））
24 2 専門管理加算（4 特定行為（0 4 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去））
25 2 専門管理加算（4 特定行為（0 5 創傷に対する陰圧閉鎖療法））
26 2 専門管理加算（4 特定行為（0 6 持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整））
27 2 専門管理加算（4 特定行為（0 7 脱水症状に対する輸液による補正））

閉じる

No. コメントコード

閉じる

資料

イ 専門管理加算を算定した場合は、以下の項目を記載すること。

(ア) 専門管理加算のイに該当する場合

専門管理加算(1 緩和ケア)、専門管理加算(2 褥瘡ケア)又は専門管理加算(3 人工肛門・人工膀胱ケア)のいずれかを記載すること。(訪問看護療養費請求書等の記載要領から抜粋)



算定サービスと登録内容

サービスコード「6000 管加:専門管理加算(イ:緩和ケア・褥瘡ケア等)」を算定する場合、専門の研修では、

「11 2 専門管理加算(1 緩和ケア)」

「12 2 専門管理加算(2 褥瘡ケア)」

「13 2 専門管理加算(3 人工肛門・人工膀胱ケア)」のいずれかの登録が必要になります。

※サービスコードは WebQKAN 独自のコードです。

専門の研修登録画面

(HM01) 訪看帳メニュー→[利用者管理(医療)]→(HU002) 利用者医療保険情報詳細画面→「療養費明細書情報」→
(HU008) 利用者療養費明細書情報(R6.6～)

(HU008)利用者療養費明細書情報 (R6.6～)

開始年月 R06.06

No.	情報提供先	前回算定年月
-----	-------	--------

追加
編集
削除

(HU008_070)専門の研修編集

専門の研修 13 2 専門管理加算 (3 人工肛門・人工膀胱ケア)

手順書交付年月日

直近見直し年月日

11 2 専門管理加算 (1 緩和ケア)
12 2 専門管理加算 (2 褥瘡ケア)
13 2 専門管理加算 (3 人工肛門・人工膀胱ケア)

21 2 専門管理加算 (4 特定行為 (0 1 気管カニューレの交換))
22 2 専門管理加算 (4 特定行為 (0 2 胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換))
23 2 専門管理加算 (4 特定行為 (0 3 膀胱ろうカテーテルの交換))
24 2 専門管理加算 (4 特定行為 (0 4 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去))
25 2 専門管理加算 (4 特定行為 (0 5 創傷に対する陰圧閉鎖療法))
26 2 専門管理加算 (4 特定行為 (0 6 持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整))
27 2 専門管理加算 (4 特定行為 (0 7 脱水症状に対する輸液による補正))

閉じる

No. コメントコード

閉じる

資料

(イ) 専門管理加算の口に該当する場合

- a 専門管理加算(4 特定行為)を記載の上、次の表に掲げる特定行為のうち該当するコードを記載すること。
- b 「手順書交付年月日」として、手順書が交付された年月日を記載すること。
- c 「直近見直し年月日」として、利用者の主治医とともに、手順書の妥当性を検討した年月日を記載すること。
(訪問看護療養費請求書等の記載要領から抜粋)



算定サービスと登録内容

サービスコード「6001 管加:専門管理加算（口：特定行為研修）」を算定する場合、専門の研修では、

- 「21 2 専門管理加算（4 特定行為（0 1 気管カニューレの交換））」
- 「22 2 専門管理加算（4 特定行為（0 2 胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換））」
- 「23 2 専門管理加算（4 特定行為（0 3 膀胱ろうカテーテルの交換））」
- 「24 2 専門管理加算（4 特定行為（0 4 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去））」
- 「25 2 専門管理加算（4 特定行為（0 5 創傷に対する陰圧閉鎖療法））」
- 「26 2 専門管理加算（4 特定行為（0 6 持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整））」
- 「27 2 専門管理加算（4 特定行為（0 7 脱水症状に対する輸液による補正））」のうち該当する内容の登録が必要になります。

※サービスコードは WebQKAN 独自のコードです。

専門の研修登録画面

(HM01) 訪看帳メニュー→[利用者管理（医療）]→（HU002）利用者医療保険情報詳細画面→「療養費明細書情報」→（HU008）利用者療養費明細書情報（R6.6～）

(HU008)利用者療養費明細書情報（R6.6～）

開始年月 R06.06

No.	情報提供先	前回算定年月
-----	-------	--------

追加
編集
削除

(HU008_070)専門の研修編集

専門の研修

手順書交付年月日

直近見直し年月日

01 1 基本療養費 1・2（1 緩和ケア）
02 1 基本療養費 1・2（2 褥瘡ケア）
03 1 基本療養費 1・2（3 人工肛門・人工膀胱ケア）
04 1 基本療養費 1・2（4 特定行為（01 創傷管理関連））
11 2 専門管理加算（1 緩和ケア）
12 2 専門管理加算（2 褥瘡ケア）
13 2 専門管理加算（3 人工肛門・人工膀胱ケア）
21 2 専門管理加算（4 特定行為（01 気管カニューレの交換））
22 2 専門管理加算（4 特定行為（02 胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換））
23 2 専門管理加算（4 特定行為（03 膀胱ろうカテーテルの交換））
24 2 専門管理加算（4 特定行為（04 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去））
25 2 専門管理加算（4 特定行為（05 創傷に対する陰圧閉鎖療法））
26 2 専門管理加算（4 特定行為（06 持続点滴中の高力ロリー輸液の投与量の調整））
27 2 専門管理加算（4 特定行為（07 脱水症状に対する輸液による補正））

閉じる

No. コメントコード

閉じる